

○ 平成 29 年度第 1 回恵庭市社会福祉審議会会議録

平成 29 年 5 月 29 日（月）10:00～
市民会館大会議室

【出席者】

＜出席委員＞伊藤委員、小田委員、鏡委員、中村委員、西根委員、佐々木委員、菅原委員、熊谷委員 ＊欠席委員～島田委員、野原委員、泉委員

＜事務局＞保健福祉部長、子ども未来部長、保健センター長、子ども未来部次長、福祉課長、国保医療課長、障がい福祉課長、介護福祉課長、介護福祉課主幹、保健課長、健康スポーツ課長、子ども家庭課長、子ども家庭課主幹、子育て支援課長、子育て支援課主幹、子ども発達支援センター長、福祉課庶務担当主査（記録者） ＊欠席 保健福祉部次長

【傍聴】

なし

（司会進行：福祉課長）

1 開会

2 委嘱状交付

改選期のため、市長から委員全員に委嘱状を交付（任期～H31.5.26 まで）。

3 市長挨拶

皆様お忙しいところお越しいただきありがとうございます。

ただ今、社会福祉審議会委員の委嘱をさせていただきました。任期は 2 年となっております。よろしくお願いします。

皆様には日頃から福祉関係はもとより、さまざまな分野において市政全般にわたりご協力いただいておりますことに心から感謝申し上げたいと存じます。本審議会におきましては、来年度からの「第 7 期恵庭市高齢者保険計画・介護保険事業計画」の策定、また、障がい者、障がい福祉、障がい児福祉計画を合わせた「えにわ障がい福祉プラン」を策定するという年であり、そうした計画を中心にご審議いただくことになろうかと思えます。社会福祉をめぐる課題は多くございまして、それぞれの団体、機関のご努力があって恵庭の地域福祉がすすめられているところであります。

子どもの課題、高齢者の課題、障がい者の課題、多岐にわたっており、少子高齢化

社会の中での重要な課題をこの審議会でご審議いただき、ご意見をいただくということになりますので、よろしくお願いを申し上げます。

当市の高齢化率は全道的にはまだ低いほうであります。介護認定率も全道の市では低いということですが、こうした環境の中で更に努力を重ねることで介護を受ける方々ができるだけ少なく、元気で生きがいを持って暮らせる、そんな恵庭市にしたいと考えておりますので、ご支援たまわりますようよろしくお願い申し上げまして、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

4 各委員、職員の自己紹介

5 審議会会長、副会長の選任

市長が仮議長で進行。委員より、社協会長である鏡貢氏を会長に推挙する旨の発言。鏡氏が会長として選任された。副会長については、会長より小田進一委員が指名され、了承された。

6 会長・副会長挨拶

*鏡会長

社会福祉協議会は日頃より、行政と一体となって福祉活動を進めております。これからも行政と協力し、一体となって福祉活動を行っていきたいと考えておりますので、皆様のお力添えをよろしくお願いします。

*小田副会長

これまで、児童福祉専門部会を2期務めさせていただいております。まだこれからも様々な課題があり、その分野のお手伝いをお願い、委員をお受けしたのですが、会長の補佐ということで、私にできることがあれば精一杯務めさせていただきたいと思っております。皆さんよろしくお願いします。

<市長退席>

7 協議事項（以下進行は会長）

(1) 恵庭市社会福祉審議会専門部会委員の所属について

*専門部会の構成に先立ち、下記専門部会の概要説明

- ① 高齢者福祉・介護保険専門部会の概要について（説明：介護福祉課長）
- ② 障害者福祉専門部会の概要について（説明：障がい福祉課長）
- ③ 児童福祉専門部会の概要について（説明：子ども家庭課主幹）

＊専門部会委員の所属について、会長より指名。

- ・高齢者福祉・介護専門部会～伊藤委員、島田委員、中村委員、西根委員
- ・障害者専門部会～鏡委員、泉委員、野原委員、菅原委員
- ・児童福祉専門部会～小田委員、佐々木委員、熊谷委員

＊各委員承認につき、部会構成が決定した。

(2) その他の事項について

＜福祉課長から＞

本年度、高齢者、障がい者、子どもにかかる各種計画策定が予定されておりますので、所管課長から説明願います。

＊各計画策定にかかるスケジュール等について、介護福祉課、障がい福祉課、子ども家庭課の順で資料に沿って説明

＜質疑＞

なし

＜福祉課長＞

次回審議会並びに専門部会の開催につきましては、その都度ご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

9. 閉会

10時40分 閉会